

うつろい

うつろいの感性を、いまのころで

あいのおと

あいのことのは

あいのうつろ

展

井原季子 河原尚子 濱崎加奈子



11月14日 水 → 20日 火

ジェイアール京都伊勢丹 3階 = 特設会場

JR
ISETAN

日本の感性の「うつろい」を、いまに生きる自分たちのここでとらえ、いまを活躍する女性にフィーチャーしたプロジェクト。3名の女性アーティストが「あい」をテーマにし、音・和歌・器で表現します。

メンバーは、笙奏者の井原季子氏、陶芸家の河原尚子氏、歌人の濱崎加奈子氏。それぞれの感性が融合する特別な世界観をお楽しみください。

<http://kyoto.wjr-isetan.co.jp/floorevent/1810cocoroi/>



井原季子 | Tokiko Ihara

[笙奏者]

高野山の守護丹生都比売神社にて巫女舞の修練中、天空から差しおろす光を顕す“笙”と出会う。豊英秋氏、東康弘氏に師事。社寺での奉納演奏をはじめ、国内外にて舞台・楽曲提供・様々なアーティストとの合奏を行う。



河原尚子 | Showko Kawahara

[陶芸家]

六代続く茶陶の窯元に生まれる。新しい陶磁器の可能性を追求し、読むうつわというコンセプトで自身のブランド「SIONE (シオネ)」を立ち上げ、陶板画制作やアートワークなどを通じて、もてなしの時間や空間を創造している。



濱崎加奈子 | Kanako Hamasaki

[歌人]

学術とアートの融合により、伝統文化の知と美を掘り起こし、再生を図る伝統文化プロデューサーとして、文化の継承や再興に取り組む。江戸時代の学問所跡「有斐斎弘道館」館長。北野天満宮和歌撰者。学術博士。

イベント

3人のアーティストによるトークショーと笙の演奏。今回3人がどのようなコラボレーションをして作品を作り上げたか、それぞれのコンセプトや哲学、制作秘話を語ります。展覧会をより深く楽しんでいただける「あい」についてのトークショーです。

[日時] 11月14日(水) 午後2時から

11月17日(土) 午後2時から

各回約40分、無料 *先着順のご案内となります。

展示

「あい」を詠う和歌と、それを表現した陶作品、鳳笙の音色を5つのブースに分けて展示。プロジェクションマッピングで浮かび上がる和歌と、言の葉にあわせて作られた音に包み込まれながら器を感じるコラボレーション。今回のために新たに制作された作品空間を体験ください。

販売

3名それぞれになじみのあるものや、自身の感性でセレクトしたものを販売します。〈松栄堂〉お香、〈宮井〉風呂敷、筆記具、書道用品など、日本古来の知恵が息づいた日常に彩りを与える雑貨が集まります。

*写真はイメージです。

*諸般の事情により、予定しておりました企画およびイベントは変更または中止となる場合がございます。予めご了承ください。

井原季子 河原尚子 濱崎加奈子
あいのうた
あいのこと
あのおと
展

11月14日[水]→20日[火]

ジェイアル京都伊勢丹 3階=特設会場



こころい

うつろいの感性を、いまのここで

